

日本におけるデジタル化の状況

G584912025 村田 蓮華

2025 年 6 月 30 日

1 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者は 29.0 で、韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

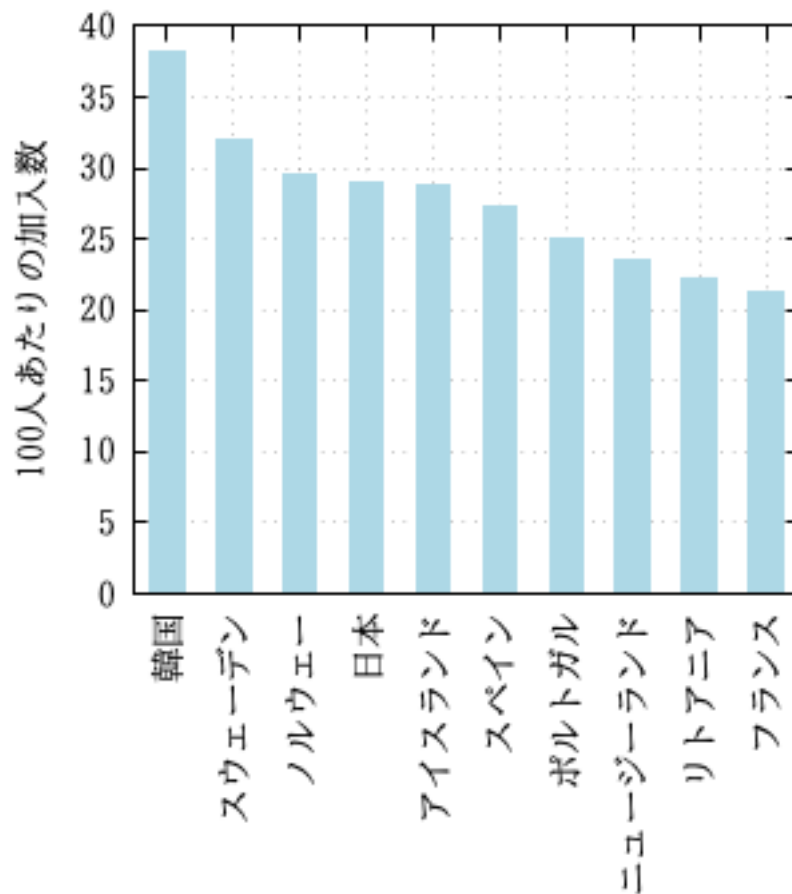


図 1: 光ファイバー回線の加入者数

2 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IMD）の調査 [2] によると、日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、技術分野で 30 位となっている。

表 1: デジタル競争力ランキング

国	総合	技術
米国	1 位	4 位
香港	2 位	10 位
スウェーデン	3 位	8 位
デンマーク	4 位	2 位
シンガポール	5 位	3 位
韓国	12 位	13 位
中国	15 位	20 位
日本	28 位	30 位

3 考察

- 韓国のブローバンドの 100 人あたりの加入数が最も多くなっている。
- 米国はデジタル競争ランキングの総合で 1 位になっている

韓国ではブローバンドの整備状況が良いといえる。また、米国ではデジタル競争力が高いと言える。

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.